

第1回先進インスリン療法研究会

1st Meeting for Innovative Insulin Therapy in Kobe

日時●2001年11月17日(土) 10:00-17:00 会場●神戸商工会議所会館 神商ホール

神戸市中央区港島中町6-1 TEL:078-303-5804 (代表)

糖尿病のより良い血糖コントロールをめざして、今後さらにCSIIやアナログインスリンなどによる強化インスリン療法が重要な位置を占めると予想されます。

本会では、全国のインスリン治療に携わっておられる糖尿病専門医、およびこれらの治療に関心のある医師、コメディカル・スタッフ、関連企業に加え、実際にインスリン治療を行っている患者さんが一堂に会し、世界の先進治療について情報および経験の交流を行うことで、インスリン治療の将来を展望していこうと考えています。多くの演題応募およびご参加を心よりお待ちしております。

インスリン治療の将来

PROGRAM

■学術講演会

I 一般演題

II パネルディスカッション

III 患者さんによる体験発表

IV 特別講演

「新世紀のインスリン治療を考える」(招聘中)

※日本語・英語の同時通訳サービスを予定致しております。

■展示コーナー

新しいインスリン製剤と関連デバイスの展示を併催致します

●参加会費(研究会の年会費として当日受付にて申し受けます)

医師……3000円 医師以外……1500円

演題募集

募集対象:インスリン治療に携わっておられる糖尿病専門医、治療に関心のある医師、コメディカル・スタッフ、関連企業およびインスリン治療を行っている患者さん

応募方法:演題名、所属、氏名、目的、方法、結論を記載した発表要旨を800字以内(図表なし)にまとめて下記事務局までお送りください。とくに応募フォームはご用意致しません。

送付方法:郵送、FAX、E-mailのいずれでも結構です。

採否通知:世話人会で査読、採否決定を行います。なお、応募原稿はご返却いたしません。

締切/2001年8月15日(水) 必着

●演題送付およびお問い合わせ先

第1回先進インスリン療法研究会 運営事務局

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1

兵庫医科大学 総合内科 糖尿病部門 難波 光義(当番世話人)

TEL:0798-45-6591 FAX:0798-45-6593

E-mail:namba-m@hyo-med.ac.jp

主催/先進インスリン療法研究会

代表世話人:野中 共平(白石共立病院)

世話人:小林 哲郎(虎の門病院) 難波 光義(兵庫医科大学)

関原 久彦(横浜市立大学) 牧田 善二(久留米大学)

津田 晶子(木戸病院) 松浦 信夫(北里大学)

豊田 長康(三重大学)

後援/日本糖尿病学会・神戸市医師会

2001年11月17日(土)
神戸商工会議所会館

研究会 3F 神商ホール 9:00~17:30

展示会 2F イベントホール 11:30~17:30

受付は8:30より神商ホール前に行ないます。

■参加申し込み方法

1. 添付の参加申し込み書を、本研究会運営事務局までファクシミリにてご返信ください。
2. 1枚にて5名様までお申し込み頂くことができます。
3. 手配の都合上、先着200名様とさせていただきます。悪しからずご了承下さい。
4. 参加の可否は追って事務局よりご連絡申し上げます。

■日本糖尿病療養指導士の認定更新研修単位について
本研究会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として「第2群(糖尿病療養指導研修単位)2単位」が認定されています。
研究会終了後、受付にて参加証をお渡し致します。

■参加会費

医師	3,000円
医師以外のコメディカル	1,500円

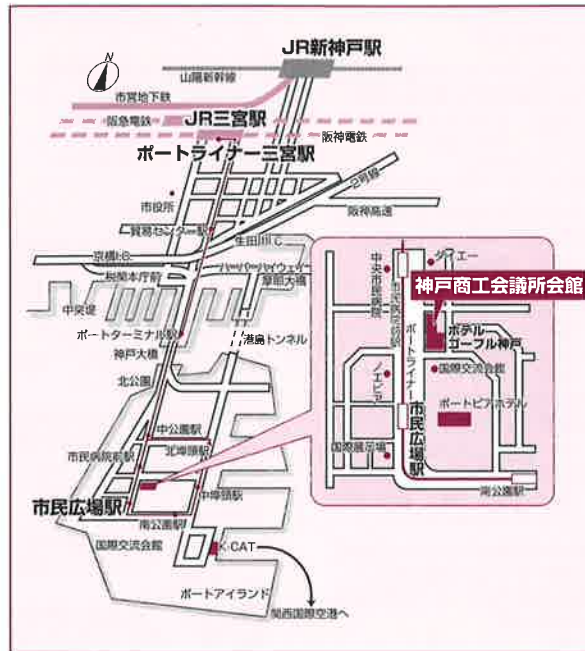
当日受付にて申し受けます。
患者さまは無料です。

■インスリン療法研究会世話人会

- 代表世話人
野中 共平 (白石共立病院)
- 当番世話人
難波 光義 (兵庫医科大学)
- 世話人
小林 哲郎 (山梨医科大学)
関原 久彦 (横浜市立大学)
津田 晶子 (木戸病院)
豊田 長康 (三重大学)
牧田 善二 (久留米大学)
松浦 信夫 (北里大学)

(順不同)

■会場までのアクセス



電車 三宮よりポートライナー「市民広場駅」
(三宮から5駅・約10分)

車 三宮から車で約15分

お問い合わせ先

第1回先進インスリン療法研究会運営事務局
(株)インターグループ内 紅谷・瀬島・広瀬
大阪市北区鶴野町3-10
E-mail: secret-2@intergroup.co.jp
Tel: 06-6375-9477 Fax: 06-6376-2362

第1回先進インスリン療法研究会 参加のご案内

開催日: 2001年11月17日(土)

会場: 神戸商工会議所会館
神商ホール
神戸市中央区港島中町 6-1
TEL: 078-303-5804 (代表)

主催: 先進インスリン療法研究会
後援: 日本糖尿病学会・神戸市医師会

●参加会費

医師	3,000円
医師以外のコメディカル	1,500円
患者さま	無料

本研究会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として「第2群(糖尿病療養指導研修単位)2単位」が認定されています。

第1回先進インスリン療法研究会プログラム

開催にあたって

2001年はインスリン発見80周年の年にあたります。その年にわが国で初めて超速効型アナログインスリンの臨床応用がはじまることには、なにかしら因縁めいたものを感じます。

インスリンの発見から、製剤や注射に必要なデバイスの改良、そして今ではインスリン治療と切り離すことのできない関係となった血糖自己測定法の進歩など、患者さんのQOL改善のための努力は多くの成果を生んできました。

『さらに快適に、さらに健康に』を目指して今後も素晴らしい研究が推進されていくことと思います。ITを応用して患者さんの情報を収集し、正しい患者指導としていち早くフィードバックすることなどもその一つでしょう。最新のモニター機器とこのようなシステムがリンクすれば、インスリン治療の姿も大きく変貌すると考えられます。

そんな成果を『より早く、より正確に、より広く伝えたい』、そして『患者さんの希望を研究・開発の第一線に直に伝えたい』、これが先進インスリン療法研究会の目的です。

過去5年間にわたりCSIIを中心テーマとして開催され、マニュアルの作成や健康保険給付拡大など一定の成果を上げてきたインスリンポンプ治療研究会を発展的に改めました。この第1回の例会が実り多いものとなりますよう、また、医療者・患者・業界関係者の皆様が一人でも多くご参加頂きますよう、世話人の一人として微力を尽くす所存でございます。

第1回先進インスリン療法研究会 当番世話人
兵庫医科大学総合内科糖尿病部門
難波 光義

9:00 開会の辞

難波 光義
第1回先進インスリン療法研究会当番世話人
(兵庫医科大学総合内科糖尿病部門)

9:05~11:45 一般演題

●座長：津田 晶子

1 「インスリンカートリッジ製剤の落下試験による破損状態と破損防止対策」

朝倉 俊成¹⁾、野崎 征三郎¹⁾、
清野 弘明²⁾、阿部 隆三³⁾
1 太田西ノ内病院薬剤部、
2 同糖尿病センター・内科、3 太田記念病院内科

2 「インスリン皮下吸収障害が疑われた lobular panniculitis 合併NIDDM」

清水 一紀¹⁾、中島 ひとみ¹⁾、
古谷 敬三²⁾、松本 健吾¹⁾、
佐々木 司郎³⁾、加藤 健一¹⁾、
藤井 靖久¹⁾
1 愛媛県立中央病院 内科、2 同 病理、
3 同 皮膚科

3 「当院におけるインスリン治療患者の受容と心理特性についての検討」

木戸 笑、上田 由美子、兵頭 美和、
松野 彩子、林 京子、下崎 奈緒美、
土居 光美、清水 一紀、藤井 靖久
愛媛県立中央病院 糖尿病療養指導チーム

4 「朝晩の中間型インスリンと毎食前速効型インスリンの処方により、良好な血糖コントロールができたIDDMの一例」

百木 忠久
財務省印刷局小田原病院内科

5 「神戸真星病院における2型糖尿病患者への強化インスリン療法導入について」

鈴木 一永¹⁾、松枝 静紀²⁾、大山 恭江³⁾、
谷口 洋⁴⁾
1 神戸真星病院 糖尿病内科、2 同 薬剤科、
3 同 臨床検査科、4 神戸大学大学院 保健学科

●座長：浜口 朋也

6 「CSIIによる良好な血糖コントロールにより、長期間合併症の出現を認めないH1NF異常型糖尿病の一例」

佐藤 智己、今川 彰久、山縣 和也、
岩橋 博見、吉内 一正、難波 光義*、
宮川 潤一郎、松澤 佑次
大阪大学分子制御内科、*兵庫医科大学総合内科

7 「生体腎移植後にCSII治療を導入した1型糖尿病患者の2例」

細井 雅之、佐藤 利彦、山本 恒彦、
山上 啓子、福本 まりこ、山北 哲也、
吉岡 克宣、石井 伴房、田中 史朗、
藤井 暁、金卓* 早原 信行*
大阪市立総合医療センター代謝内分泌内科、
*泌尿器科

8 「インスリン持続皮下注入療法(CSII)により糖尿病合併妊娠の管理を行った1型糖尿病患者の4例について」

佐々木 恵子、齊藤 路子、田原 たづ、
遠藤 三紀子、小原 慎司、柳澤 克之、
小池 隆夫
北海道大学大学院医学研究科 分子病態制御学
講座・第2内科

9 「CSII使用の現状と問題点」

三浦 義孝^{1,2)}、大磯 ユタカ^{1,3)}、
稲垣 朱実^{2,3)}、板津 武晴^{2,3)}
1 名古屋大学第一内科、2 名古屋第二赤十字
病院、3 東海臨床糖尿病研究会

●座長：難波 光義

10 「基礎注入量の変更不可能なポンプから変更可能なポンプに切り替えて良好な血糖コントロールが得られたBrittle型糖尿病の1例 - CSII使用上の問題点」

嶋井 久司、阿部 英里、宮腰 将史
長岡赤十字病院内分泌・代謝科

11 「1型糖尿病患者における夜間programmable CSII治療の経験」

東出 崇、川村 智行、木村 佳代、
稲田 浩、青野 繁雄、山野 恒一
大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学

12 「植込み型人工膵島開発の試み - インスリン腹腔内注入方式による血糖制御 -」

松尾 靖人、下田 誠也、西田 健朗、
関上 泰二、榎田 典治、一ノ瀬 賢司、
荒木 栄一
熊本大学医学部代謝内科

13 「低侵襲血糖自己測定器アトラストの患者評価」

大久保 智子、粟田 卓也、片山 茂裕
埼玉医科大学第四内科

14 「双方向性IT機器通信によるSMBGデータ転送システムを応用したインスリン治療患者の個別指導」

浜口 朋也、紺屋 浩之、郡 耕介、
久保田 稔*、難波 光義、垣下 榮三
兵庫医科大学総合内科糖尿病部門、関西学院
大学社会学部*

11:45 休憩

展示会場(イベントホール)にて簡単な昼食をご用意いたしております。

13:00 パネルディスカッション1 「新世紀のインスリン製剤」

●座長：難波 光義

1 「A More Physiologic Treatment of Type 1 and Type 2 Diabetes Mellitus - 1型、2型糖尿病患者さんのより生理的な血糖コントロールをめざして -」

J.H. Anderson Jr., MD, FACE
Medical Director, Endocrine Products, Eli Lilly Japan KK
and Associate Professor of Medicine,
Indiana University School of Medicine

2 「Pre-clinical and Clinical Experience with Insulin Aspart - インスリンアスパルトによる前臨床、臨床試験について -」

Mari-Anne Gall, MD, DMSc
International Clinical Project Manager,
Clinical Positioning, Health Care Development,
Novo Nordisk A/S, Bagsvaerd, Denmark

3 「Insulin Glargine (インスリングラジン)-The First Real Basal Insulin」

R. Rosskamp, MD
Vice-President Clinical Research,
Global Therapeutic Area Endocrinology/
Metabolism/Rheumatology/Bone
Avenite Pharmaceuticals, Bridgewater, NJ USA

14:00 パネルディスカッション2 「新しいインスリン治療関連デバイス」

●座長：牧田 善二

1 「Insulin Pump—Current Status and Future - インスリンポンプ—その現状と将来—」

R. Yang
Product Manager, Asia Pacific Medtronic MiniMed

2 「新世代インスリンポンプの開発について」

赤井 良一
ニプロ株式会社 国内事業部
汎用医療器具営業部 第1商品課

3 「24時間持続血糖測定器(CGMS)の有用性についての検討」

今村 洋一、長谷川 陽子、平井 雅人、
小路 眞護、香野 修介、高根 直子、
山岸 昌一、広松 雄治、山田 研太郎、
牧田 善二
久留米大学医学部内分泌代謝内科

●午後のプログラムは同時通訳サービスを行ないます。

展示のご案内

日時：2001年11月17日(土) 11:30~17:30
会場：神戸商工会議所会館 イベントホール

参加企業 (50音順)	アークレイ 三和化学研究所 テルモ 日本イーライリリー バイエルメディカル	アベンティス ダイナボット トップ ノボルディスク ファーマ バイエル薬品	ゲッツ ブラザーズ 帝人 ニプロ 原田産業
----------------	---	---	--------------------------------

●会場内にて以下のサービスを行ないます●
11:45~13:00 ランチ 15:00~15:30 ドリンク

15:00 コーヒーブレイク

展示会場(イベントホール)にて、ドリンクサービスを行っております。

15:30 先進インスリン療法に取り組んでいる患者さんの体験発表

1 「私の糖尿病自己管理 - 支援を受ける側から与える側に -」

座長 中村 慶子
愛媛大学医学部看護学科
演者 山本 真吾
愛媛ブルーランドファミリーの会長

2 「これからのDM医療に求められるもの—技術と制度の両面から—」

座長 難波 光義
演者 能勢 謙介
京都ヤングの会 会長代行

16:15 特別講演

「Clinical Islet Transplant using the Edmonton Protocol

—カナダにおける膵島移植の成績—」

座長 野中共平
演者 J.R.T. Lakey, MD, Ph.D.
Clinical Islet Transplant Program,
University of Alberta, Edmonton,
Alberta, Canada

17:15 閉会の辞

次回当番世話人

17:30 情報交換会

ホテル ゴール神戸
16F バルセロナホール
(研究会会場隣接のホテルです。)